

令和4年度畜産・酪農生産力強化対策事業(繁殖性等向上対策事業における飼養管理技術の高度化)の概要

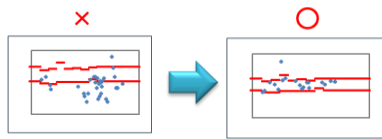
- 新たな畜産技術の活用により肉用牛経営における繁殖性の向上等を図るため、地域における新技術の活用に必要な費用の一部について補助する。(補助率:1/2以内)



効率的な生産体系の確立に向けた技術支援

繁殖性の向上

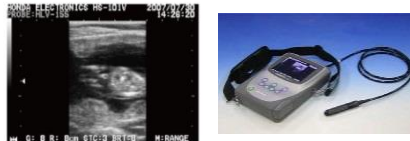
・繁殖雌牛の健康管理



(例)MPTによる血中グルコース濃度の適正化

血液検査により、牛群の健康状態を把握し、飼料分析結果に基づく飼料の栄養バランスを調整すること等により受胎率の向上を図る。

・効率的な受胎の確保



早期の妊娠確認等を行うために超音波画像装置等を利用し、空胎期間の短縮等を図る。

・効率的な受精卵の生産等の取組



超音波画像装置を用い、OPU技術を活用し、ウシ生体卵から卵子を採取し、受精卵の生産性の向上を図る。また、ホルモンを用いた排卵の同期化を行うことにより、妊娠率の向上を図る。

* 繁殖関連機器等は本事業では対象となりません



ICT等を活用した繁殖管理機器(発情発見装置、分娩監視装置等)の整備は、「**畜産経営体生産性向上対策事業(畜産ICT事業)**」で助成対象となります。

子牛の損耗低減対策

・子牛の健康管理

血液検査により、子牛、育成牛等の健康状態を把握し、飼料の栄養バランスを調整すること等により、子牛の損耗率の低減を図る。

・分娩検知装置等の整備

分娩予定牛を、監視カメラ等で管理し、適切な分娩介助を支援する等により分娩事故を防ぎ、子牛の損耗率の低減を図る。



・哺乳ロボット等の整備

代用乳の少量多回給与により、子牛の消化機能への負担を軽減し、給餌性の下痢を減らすこと等により、子牛の損耗率の低減を図る。



・飼養環境の改善等

飼養環境の改善等との一体的取組により、子牛の損耗率の低減を図る。



肥育用雌牛等を用いた増頭対策



肥育用雌牛等(F1雌牛や高齢雌牛等)に対して、受精卵移植技術を利用し、当該雌牛等から和子牛を生産させるための取組。

高度な技術を習得した畜産技術者の下で、地域における課題解決のための技術実証により和牛子牛の生産拡大を図る